

# 大野一区

## ニュース

花ひろばの皇帝ダリア

### 念願の大野東市民センター完成！

総務部会長 鈴木 一成

「この大野の東部に公民館を！」と 20 数年来、要望し続けた念願の公民館が、大野一区柿の浦集会所の隣地に9月1日、大野東市民センターとしてオープンし、大野第一区から第四区までの主催によって開館記念式が、市長はじめ多数の来賓を迎えて開催されました。

とっては、夢のような施設ができました。」と挨拶され、続いて、眞野市長から「市内で 21 か所の生涯学習拠点として、新たなまちづくりに勤しんで欲しい。」と祝辞をいただきました。



大野第一区 青柳区長の式辞

式では、青柳区長の式辞で、「完成に至るまで永き年月を経たが、市民センターとしては画期的なシャワー設備等が整備され、更に、数々の防災機能を有した東部防災の拠点に相応しい、区民に



清めの舞



柿の浦太鼓の祝い太鼓



大野東中 吹奏楽部の演奏

その後、一区の中学生らによる「清めの舞」、各区から選ばれた地元住民による詩吟、子どもの和太鼓演奏、オカリナのオーケストラ、大正琴と参加者を魅了しました。最後に、地元大野東中学校の吹奏楽部の演奏で、式典は厳かにも華やかに進行していきました。

その後、松本クリニックの前の青葉台第3公園の代替の公園内には、地元の強い要望で建築された東屋、全天候型の健康維持促進器具、早春には紅梅白梅、春には紅枝垂れ桜が咲き誇る樹木が植えられ、訪れる人々の癒しの場となるでしょう。先日も、ゲートボールを楽しむお年寄りの休憩の場として、朝夕散歩の足を止める老夫婦、赤ちゃんと幼子を連れのお母さん、勉強に疲れたのか椅子に寝転がる中学生など、全世代に憩いの場として活用されているのは、うれしい限りです。



東屋としだれ桜



健康維持促進器具の説明

また、平和の礎として大きく育つよう被曝アオギリの苗も植栽されました。



被曝アオギリの植樹

そして、長年にわたる市民センター建設の労に対し、有志で市民センター落成記念碑の設置を決めました。区長に揮毫をお願いし、珍しい品種の紅枝垂れ桜の元に「人為桜」と命名し、記念碑としました。人は人の為に生きる、困っている人を助ける平和で住みよいまちづくりを願うものです。記念碑の寄付をすでに多く



の方から頂いておりますが、なお、一口千円以上で募集中です。各副区長にお尋ね下さい。

子どもサバイバル教室報告



初めての砥石

子どもサバイバル教室担当 谷峰 隆宏  
中川 和之

平成30年9月16日(日)午後2時より大野東市民センター2階調理室にて「子どもサバイバル教室」が開催されました。今回のテーマは「魚の三枚おろし」でした。まず三枚おろしがなぜサバイバルなのかを学び、次に砥石を使って包丁研ぎを皆で行い、その後三枚おろしに挑戦しました。参加者の皆さんは楽しみながら学べたと思います。次回は、新しいテーマで開催を予定(回覧でお知らせします)していますので、皆様奮ってご参加ください。

少し慣れたか3匹目



# 東小・東中 合同地域清掃

清掃終了後子ども達からの感謝の言葉



環境衛生部会長 谷峰 隆宏

夏休み、残りわずかとなった8月25日(土)、8時半より柿ノ浦三号公園を大野東小6年生・東中2年生と先生、保護者、一区役員、総勢50人で清掃を行いました。大野東小中学校の教育の一環として、清掃活動をしています。子ども達の日頃の行いがいいので、台風20号も過ぎ去り曇り空でしたが適度な風があり、気持ちの良い綺麗な公園になりました。参加頂きました皆様、ありがとうございました。



ゴミ袋に詰められた雑草や枯葉

# 楽楽だより

一区区長 青柳 康夫



視察団とミーティング

お食事サロン「楽楽」がスタートして、4年と6ヵ月が過ぎました。この間ご利用頂いた方は、延べ6,000人になります。福面集会所で毎週木曜日オープンしていますが、まだの方、まずは一度お越し下さい。去年は、県東部の府中市から12名が視察に来られ、今年も5月に、県北部の安芸高田市より9名が来られました。日本中どこでも高齢化が進んでいて、一区の「楽楽」のようなお食事サロンは、廿日市市内以外からも注目されています。広島県社協よりNO.1の実績と言われており、これからも、ボランティア一同頑張ります。



サロン内を視察中



一区では、今年から子どもたちを守る為、「こどもかけこみ110番のいえ・みせ」をお願いし、自宅の近所に親子で挨拶に行くことをお母さんたちに呼びかけました。そんな中、うれしい報告がありました。私の住む近くのYさんご夫婦からです。親子で顔見せに来られたおよそひと月後の午後、近所の男の子がピンポン鳴らして「おばちゃん、家に帰ったらカギがかかっていたので、しばらくこの家にいてもいいですか？」。

Yさんの奥様は男の子を中に入れて、その子の家の玄関に自宅で預かっています、とのメッセージを貼ってきたそうです。その後、30分ほどすると中学生のお兄ちゃんが迎えに来てくれたそうです。そして、夕方にその子のお母さんがお礼に来られたということでした。とてもいいことをしたようで嬉しかったとの報告があり、つい私も嬉しくなりました。最近の誘拐事件は、自宅近くで起きています。皆様、みんなで協力して子どもたちを守りましょう！

# 東市民センター前に横断歩道設置要望

東市民センターが、9月1日完成オープンしました。長い間お待たせしましたが、区民の皆様の後押しと、眞野市長、井上議員他関係の皆様のご尽力、ご理解のお蔭で、計画どおり完成しましたことに、心より感謝申し上げます。

市民センター前の進入路には、滑り止めの仕上げが施され、安全性が向上しております。しかしながら、同時に要望を出しておりました横断歩道設置については、警察や県公安委員会を動かすことが出来ず、いまだ未設定です。そこで8月初旬より、関係の皆様にご署名をお願いしておりました。

本日9月13日に廿日市警察署長あて、694名の署名を付けて、横断歩道設置の要望を出しましたことをご報告し、署名にご協力くださった皆様に御礼を申し上げます。

一区区長 青柳 康夫



市民センター入口

要望している横断歩道予定地

ペット同行避難を計画した 大野一区総合防災訓練  
2018 9/9 大雨警報発令で中止

大野一区防災部会長 野田 崇

総合防災訓練で初めて、ペット同行避難を呼びかけましたが、9/9（日）は秋雨前線停滞により大雨警報が発令され中止にしました。

ペット同行避難は、大災害時の課題（ペットがいるので避難しない）になっており、大野一区 4 地域総合防災訓練 2018 においてペット同行避難訓練を計画したのです。

【ペットと避難 備えあれば】 飼い主向け指針公表

災害が起きる前の飼い主の準備が重要になる

ペット「同行避難」  
災害前の主な対策



- ☑ケージに入ること嫌がらないようにならす
- ☑人やほかの動物を怖がらないようにならす
- ☑ペットフードやトイレ用品などペット用の避難用品の確保
- ☑決められた場所で排泄するなどのしつけ
- ☑ペット受け入れ可能な避難所の把握など事前の情報収集
- ☑親戚や友人など一時預け



避難する際の飼い主の「心得」

- ・ペットフードなどの避難用品を持って避難所に向かう。
- ・避難所のルールに従って、飼い主が責任を持って世話をする。
- ・ペットを車の中に残す場合は、社内の温度に注意し、十分な飲み水を準備する。
- ・施設に預ける場合は、期間や費用などを確認し、後でトラブルが生じないように覚書などを取り交わす。

\*避難所ごとに、ペット同行避難の受け入れ態勢が異なります。

過去の大災害では、多くの避難所は受け入れ不可です。一区の避難所は大野東市民センターですが、受け入れの可否について廿日市市は全ての避難所について明確にしています。

大野一区防災部会は受け入れについて廿日市市と協議します。

7月西日本豪雨災害及び9月北海道胆振東部地震により被害を受けられた皆様には、心よりお見舞い申し上げます。当区では、義援金の募金活動を実施したところ、総額 858,300 円となりましたことをご報告させていただきます。義援金は、日本赤十字社を通じ被災地へ寄付をさせていただきます。

なお、北海道胆振東部地震が発生しましたので、当区は、この一部を北海道に寄付しました。皆様方のご理解及びご了承をお願いします。



軽妙な司会で盛り上げ

観月会  
(東屋完成記念)

♪月々の 月見る月は 多けれど 月見る月は この月の月♪

待望の大野東市民センター東屋が完成、一区からの祝意の一環として、9月25日「大人のための中秋の名月の夕べ」を賑々しく実施しました。生憎の雨で、ホールでの実施でしたが、午後8時ごろには、東の空高く望月となり、参加者はうっとり見とれていました。

第一部をお月見の宴、第二部をケーナとアフリカンパーカッションの調べ、の二部構成でこの会を進めました。第一部のトップは、ソプラノで「月の砂漠」他を熱唱、次に綿帽子のオカリナの演奏、続いてハノハナアクアのフラダンス、日本舞踊と続き参加者は大満足の連続でした。途中、笹の露、うるめ、里芋の蒸かし、抹茶など盛りだくさんと食の方でも満喫されたようでした。

第二部は、ケーナの音色に、アフリカンパーカッションのリズムに酔いしれていました。「来年もやってね。」と数多くの声を背に静かに幕が閉じられました。最後になりましたが、女性会をはじめ多くのボランティアの支援を得て、この会が運営されたことを報告し、お礼申し上げます。



会場一杯の観客